

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第278号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年4月17日 09時40分ごろ	
発生場所	阪神港大阪第3区 木津川	
事故等調査の経過	平成21年9月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 砂利採取運搬船 第十八信正丸^{しんせい}、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 135554、信正海運有限公司</p>	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	ビルジキールに曲損及び船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、碎石約1,400トンを積載し、阪神港大阪第3区において着岸作業中、平成21年4月17日09時40分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北北東、風力 2</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の初期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、阪神港大阪第3区の水深が浅い岸壁に着岸する際の操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が阪神港大阪第3区において、水深が浅い岸壁に着岸する際、操船を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	